

## 財務部

# 「行政財産等の使用状況実態調査のフォローアップ結果」及び「未利用国有地等の総点検結果」について

## 1 概要

沖縄総合事務局では、平成十年度から十二年度にかけて行政財産等の使用状況実態調査を実施し、より有効に利活用する必要があると認められた財産については、毎年、各省各庁が策定した処理計画の進捗状況に関してフォローアップを行うとともにその結果を取りまとめて公表しています。

今回は、調査時点から既に五年を経過していること等から、国有財産の効率的な使用を更に徹底し、より一層、計画的かつ確実に処理を促進することを目的に、平成十五年度末時点で処理計画の全面的な見直しを実施しました。

また、沖縄総合事務局が所管する普通財産のうち未利用国有地等については、国有財産の効率的な使用と処分を促進するとの目的から、平成十年度に総点検を行い、その結果を一件別に公表しました。

その後（平成十一年度以降）新たに未利用国有地等となつた財産も含めて増加や減少等の変動状況を把握し、処理を促進しているところです。

**2 行政財産等の使用状況実態調査のフォローアップ結果（下表参照）**

各省庁に對して処理未済財産ごとに現在の状況や計画実現性等を検討のうえ早期処理を要請した結果

果、平成十一年度では、「売扱四件」「出資二件」など合計十件（一万一千m<sup>2</sup>）の処理が行われました。

（2）平成十一年度末時点で要処理財産となつていて四十八件を対象に処理の難易度や処理時期の確実性等を踏まえて、可能なものについては前倒しの処理とする一方で、理由のない処理の先送りは行わない等の方針の基に処理計画の変更を行いました。

## 3 未利用国有地等の総点検結果について



平成十一年度中に新規発生した未利用国有地等は、物納財産の引受けが増えたことにより、前年度に比べて大幅増となっています。（件数七件、二十九件、数量五千m<sup>2</sup>、四万五千m<sup>2</sup>）、一方、年度内に処分等した財産二十一件のうち、一般競争入札等財産は十九件、売却額六・〇億円で、これは前年度に比べて増加（十三件、十九件、五・七億円、六・〇億円）となっています。

この結果、平成十一年度末で三十七件（六万四千m<sup>2</sup>）の未利用国有地等が未処理となつていますが、これら財産については、今後とも引き続き処理促進を図ります。

### 行政財産等の使用状況実態調査のフォローアップ結果（平成十一年度の処理実績）

（単位:件、千m<sup>2</sup>億円）

行政財産等の使用状況実態調査の結果に基づいて策定された有利用化財産の処理計画（当初調査結果）				14年度末時点における要処理財産				15年度中に処理がなされた財産				15年度末時点における要処理財産			
区分	件数	面積	台帳価	格件	件数	面積	台帳価	格件	件数	面積	台帳	価値	面積	台帳価	
国の利用	27	122	19	26	119	27	3	3.4	2.1	18	99.4	16.2			
国以外の利用	50	96	15	32	72	23	7	8.6	6.4	30	80.1	25.8			
	売 扱	40	71	15	28	54	21	4	3.9	4.5	18	42.8	10.1		
	借上解消	10	24	0	3	15	0	0	0	0	3	15.9	0		
	出 資	0	0	0	1	1	1	2	4.6	1.8	0	0	0		
合 計		77	219	34	58	191	50	10	12	8.5	48	179.5	42.0		